

(平成25年5月28日)

課室名

新しい学校づくり推進室

件名	塩山高等学校の学科改編について
経緯	<ul style="list-style-type: none">○ 経緯<ul style="list-style-type: none">・昭和31年 山梨県立塩山高等学校開校・昭和38年 校名を山梨県立塩山商業高等学校と改める・平成元年 校名を山梨県立塩山高等学校に改め、普通科・商業科・情報システム科・国際経済科からなる総合制高校となる。・平成2年 現在地(甲州市塩山三日市場440-1)に移転・平成21年 「県立高等学校整備基本構想」策定・平成22年 商業系3学科一括募集開始
内容	<ul style="list-style-type: none">○ 学科改編の理由<ul style="list-style-type: none">(1) 国際経済科は、国際的視野のある人材の育成を目的としてきたが、これは今日の教育全体で求められており、特色が打ち出しにくい状況である。また、商業系科目の比重が比較的少ないため、生徒への動機付けが困難になっている。生徒の学習ニーズに応えられるよう学科改編を行い、学校全体を活性化する必要がある。(2) 情報システム科は工学的な名称が現状に合っているとは言えず、情報機器を実際に活用する現状に合わせ、名称の変更を行う必要がある。(3) 「県立高等学校整備基本構想」に基づき、上級学校との連携を強化し、専門的知識・技術の習得を図るとともに、資格取得に重点を置いた教育の推進、さらに地域との連携、キャリア教育やインターンシップ推進事業の充実など、商業科の個性化・特色化を図る必要がある。○ 改編の内容<ul style="list-style-type: none">平成26年度から、国際経済科を商業科・情報ビジネス科に統合する。 (情報システム科を情報ビジネス科へ名称変更)○ 改編の方針<ul style="list-style-type: none">検定資格の取得に向けた指導をより充実させるとともに、基礎学力の定着や小論文指導に取り組み、理論と実践を兼ね備えた人材を育成する。(1) 商業科<ul style="list-style-type: none">・ビジネスに関する基本的な知識・技術を修得させ、即戦力として活躍できる職業人を育成する。・商品流通やマーケティング、商品開発等について学習し、経営管理能力等を育成する。(2) 情報ビジネス科<ul style="list-style-type: none">・情報処理に関する基本的な知識・技術を習得させ、ビジネス活動に必要な情報管理能力を養い、即戦力として活躍できる職業人を育成する。・プログラム言語や各種アプリケーションソフトを活用する技術を習得させ、情報管理における実践力を身につけさせる。○ 改編後の教育ビジョン<ul style="list-style-type: none">(1) 県立産業技術短期大学校との連携(2) 地域との連携と国際的視野の拡大(3) ビジネス英語の導入(4) キャリア教育の推進とコミュニケーション能力等の開発

〈問い合わせ先:新しい学校づくり推進室 奥田(内線8306)〉